

なかよし班活動

新型コロナウイルス感染予防のため学年を越えた活動を控えていましたが、感染状況も落ち着いてきたことから、1月からなかよし班活動（1～6年生の縦割り班活動）が始まりました。

1～6年生が8つの班に分かれ、6年生をリーダーとして、なかよし班を作りました。

初日は、5・6年生が1・2年生を迎えに行き、それぞれの場所で自己紹介などをして交流しました。この数年学年を越えた交流が少なかったため、顔は知っているけれど名前は知らないというお子さん同士もいましたが、この活動をきっかけに、大きな仲間の輪が広がりました。

なかよし班活動の中心の内容として、毎週火曜日の朝活動の時間にそうじを行っています。活動を重ねる中で、少しずつ「自分の班のお兄さん・お姉さん」と親しみが増している様子がみられたり、「自分がリーダーとして、次はどうやって進めていこう」等、リーダーとしての自覚も芽生えてきたりしているようです。

6年生が卒業するまでのわずかな期間ですが、そうじを通して交流を重ね、リーダーとしての成長や仲間としてのつながりが広がっていくとよいと思います。

